

改善箇所説明図



不具合対象部位

・改善後

保安基準に適合する排気管へ交換する。

排気管角度後方30度以内に入っている。

適正排気管

排気管角度前方30度以内。

は交換する部品を示す。

車両前側

インシュレータ後方詳細

インシュレータ前方詳細

燃料タンク保護のインシュレータ(遮熱板)

排気管形状により右記ガイドを設ける場合があります。

ガイド詳細

排気方向に対し15度以内に燃料タンクがある場合はガイドを取付する。

【基準不適合の内容】

排気管の開口部をT字型に変更した塵芥車において、排気管の開口方向が不適切なため、道路運送車両の保安基準(排気管の開口部であって、車両中心線を含む鉛直面に対し30°を越えない傾きを有する)に抵触する。

【改善の内容】

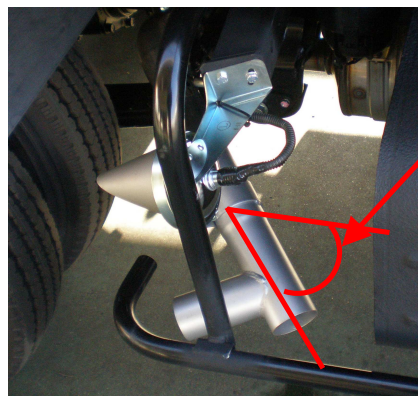
全車両、排気管(テールパイプ)を対策品に交換し、インシュレータ(遮熱板)を取り付ける。

【識別方法】

改善実施済車には、運転者席側ドア開口部のドアロックストライカ付近に、No. 3182のステッカーを貼付する。

・改善前

不適切な排気管を取り付けている為、保安基準の30度以内に収まらない。



排気管角度30度以内に入っていない。